

三次中央会報
ロータリークラブ

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 職場例会／職業奉仕委員会
酒屋「森のポケット」
- 次回例会日時 2018年11月26日(月) 12:30～
- 次回プログラム ゲスト講演／青少年奉仕委員会
将棋講師 松田竹次郎様

■第1242回例会記録

- 日時……………2018年11月12日(月)12:30～
- 点鐘……………会長
- 国歌「君が代」斉唱……………全員
- ロータリーソング「奉仕の理想」……………全員

■開会挨拶……………角谷会長

信号機のない横断歩道での一時停止

皆様、こんにちは。

昨日、好天に恵まれ、第100回G-12神木ゴルフコンペが開催されました。主催は庄原RCで、庄原カントリークラブで行われました。20名の参加で、当クラブからは平田博紀会員、杉谷会員、沈会員と私の4名でした。団体戦は優勝が東城RC、2位が庄原RC、3位が三次中央でした。しっかり親睦を深めて参りました。

さて、ここにいらっしゃる皆さんは、ほとんどの方が車やバイクの運転免許を持っていらっしゃると思いますが、信号機のない横断歩道で一時停止して歩行者を優先したことがおありですか。日本自動車連盟(JAF)が「信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしているときに一時停止した」ドライバーの割合を調べた結果が新聞に載っていました。

一時停止をしている割合の高い都道府県は、長野県が1位で、鳥根県4位、鳥取県5位、割合の低い県では47位栃木県、46位がなんと広島県でワースト2位でした。

道路事情や人口、交通設備等の違いはあるにせよ、運転マナーの悪い広島という印象を受けます。

道交法では、車は横断歩道を渡ったり、渡ろうとしている歩行者がいるときは一時停止し、その通行

を妨げてはならないと定められています。

ドライバーが一時停止しない(できない)理由として、「停止しても対向車が停止せず危ない」とか、「後続車がなく、通り過ぎれば歩行者は渡れる」などだそうです。確かに言われてみればそういう気持ちで運転しています。

昔は横断歩道脇に黄色の旗があったのを思い出します。この旗がなくなって意識も薄らいでいった気がします。

三次市役所と向かいのファミマの横断歩道や三次高校の前の歩道から向かいの大倉医院への横断歩道は利用者も多いので私も一時停止を心がけています。

交通死亡事故においても信号機のない横断歩道での件数は相変わらず多いようです。今一度、信号機のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときの一時停止を心がけていきましょう。



事務所／広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mrcr.server-shared.com

例会場／広島県三次市十日市南 1-5-5
グランラッセ三三2F
例会日／月曜日 12:30～13:30

会長／角谷俊典
幹事／栗本清秀

●2018～19年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになるう

●2018～2019年度 三三中央RCスローガン

広げよう ロータリーの心
増やそう ロータリーの友

■幹事報告.....栗本幹事

- 次週は職場例会です。三次ワイナリーで例会行事、昼食後、森のポッケに移動します。出欠確認がまだの方は事務局までお知らせください。なお、昼食はミリオンダラーです。
- 2018～19年度地区米山学友会賛助会員の入会のお願いが来ております。
- 先週回覧したマイハートコンサートの後援を承諾いたします。

■出席報告.....水野委員長

- 第1240回 10月29日

会員数	41名	Make-up	3名
欠席	9名	出席合計	35名
欠席者のうち無断欠席	1名	出席率	87.50%

- Make-up…小根森君、中島諭君、大前君
- 第1242回 本日の出席は41名中33名です。

■SAA.....大井SAA

- 会員誕生日…前田君



- 会員ニコニコBOXご出宝

ニコニコBOX本日出宝額 11,000円

■プログラム《会員卓話》.....プログラム委員会

プログラム委員会です。私事ですが、テレビ番組では情熱大陸だとか、プロフェッショナルだとか、その道のプロの話を開くのが好きでよく見るのですが、ロータリーというのは、それぞれプロの専門分野の集まりだと思います。ということで、今日は、それぞれの分野のプロフェッショナルにお話をお願いしております。中西会員、元廣会員、小田会員、卓話よろしくお願い致します。

鈴木崇司プログラム委員長



加計三和研修所 所長との出会い

元廣 修



私が住む三和町に加計三和研修所があります。廃校となった板木小学校を美数学館（加計学園）へ売却し、建物をすべて取り壊し宿泊棟・武道場・体育館・宿泊研修施設などが整備されました。以前は年間数千名の学生が来ていましたが、近年は千人弱になっています。

今日は、私が役場職員時代に赴任してきた所長とのエピソードについてお話しします。

所長の菅野さんは全盲の方でした。奥さんの支援で研修や事務をされていました。もともと高校の理科の教員で少林寺拳法の日本チャンピオン・指導者としても高

校・大学日本一に導かれた人でしたが、突然全盲になり、落胆の日々をすごされていました。私たちは役場や商工会の有志10人余りで支援することにしました。学生の農業体験、わらじをつくったり、志和地釜の佐藤さんにもお願いして幅広い支援をするようになりました。

そうこうしているうちに、加計学園から岡山理科大学の学園祭半田山祭に招待され、シン鍋や特産品の販売の収益金で車いすを何台も寄贈することができました。岡山では、加計勉総長や孝太郎理事長とも面識を得て、後の交流につながりました。また、研修所に来られるゼミの先生などと交流し、美和桜でもてなし、翌日には無料講演会を開催するノルマを課し、20回以上教養講座を開きました。前日無線放送で人集めをし、50人から100人程度を集めました。特に好評だったのは、自治会新聞づくり講座。健康・医療講座などでした。

外国人もたくさん来られ、役場の国際交流事業よりにぎやかなものになりました。

現在、所長は菅野さんといいますが、家業を継いで大阪鶴橋で不動産業や作家・ロータリークラブ講師と

して活躍されています。

菅野さんの武勇伝を紹介します。

- ①学園紛争真っ盛りの学生時代、武道系学生を総動員してデモ隊の乱入を阻止したということで学校で手厚くされたということでした。
- ②目の治療のため単身中国へ渡り、最先端の東洋医学の治療を受けるも回復せず、その経緯を出版。音声でパソコンを駆使しています。
- ③毎月はじめに「ちょっといい話・近代史の執筆中の文章・自伝：白杖の人の連載」などがメール配信されてきます。
- ④映画少林寺に出演することになっていたが直前に全盲になったためかないませんでした。中国では国賓待遇。
- ⑤研修所で機動隊の警備訓練（たたき合い）をやったため、近所から抗議を受けた事があります。教え子に警察・皇宮警察など多数。彼は体重50キロですが、120キロの男を片手一本で空中に飛ばすという技も見せてもらいました。

話しによれば、体格が大きいのは実は弾除けで、体格が小さいのが武術の達人で曲者のということでした。ご清聴ありがとうございました。



本当はここに立つ予定ではありませんでしたが、鈴木さんから深刻な電話があったので、急遽卓話することになりました。

皆様ご存知の通り私の仕事は家電販売業です。家電販売修理、宅内の電機・水道工事が主な仕事です。布野に店を出す前は、江田島の電気屋で3年間修業しました。月300万円売れば一流と言われるのですが、その社長は倍以上売っているエリートでした。その社長が自分に教えてくれたのは、「絶対売り込みはするなよ」「修理は家の人の目の前でやって、儲けようとするな」、ということでした。

対照的なのが私の父で、超キャンペーン好きでした。中国地方では、販売のキャンペーンがあると、いつも上位に名前が載っていました。自分は営業は苦手なので、修理工事が得意で修行でお世話になった社長のやり方

を参考にしています。

自分が布野に店を出した20年前は、人口が2000人以上でしたが、現在1500名を切っています。若者だけでなく、年配のお客もネットショッピングを利用するようになり、この先どうなるんだろう?と不安になります。

商工会青年部や、消防団など地元の活動には極力参加していますが、旧三次市内でもっと顔を広め、つながりを持ちたいと思っていたときに、にロータリークラブの紹介を受けまして入会することになりました。入会してすぐに、ある会員の方に趣味のロードバイクの話をしたところ、「ロードバイクで仲間を作りたいんなら、待つだけじゃなくて小田君が先頭に立ってやらんと駄目よ」とアドバイスを頂きました。

それからすぐに「やまなみ街道サイクリング同好会」を立ち上げました。最初は10名くらいの会員でしたが、3年経った現在は、66名になりました。ロータリーの奉仕の理念は家電販売業でなくサイクリング同好会で役立っています。定期的にサイクリングを企画したり、参加していないサイクリングのブログも書いたり、一日の8割は自転車のことを考えているので、本業がどちらかわからなくなるときがあります。楽しみながら一生懸命やっていると、自然と家電の方にも声をかけていただいたり、サイクリングもロータリーもやってよかったと思います。

自分は営業がどちらかというと苦手で、工事、修理には自信があります。給湯器等の取り換えとか、キッチン、洗面台などの取替も得意分野なので声をかけて下さい。

ここから自慢話です。この自転車が自分の持っている中で一番高級です。60万円します。角谷会長持っていましたでしょうか。8キロです。普通のママチャリは20キロあります。なぜ値段が高いかというと、フレームがカーボンで軽くて強度があります。また変速は普通はワイヤーレバーでやりますが、これは電動です。ハンドル部分にボタンがあり、ギアチェンジします。長時間乗っていても指が疲れず、負担が減ります。疲れは来ないです。快適にサイクリングできます。

先日ロードバイク講座をしたら、53歳の人がやりたいと行って来られました。何歳からでも大丈夫、ロードバイクに興味があったら声をかけて下さい。





手織り絨毯の旅
ラホール・ムルタン
(パキスタン)

中西 佳代子

皆様こんにちは。インテリアの商売をしていて良かったと思うことをパワーポイントで紹介합니다。題名は手織り絨毯の旅、一生に一度の大切な思い出、心の宝物というテーマでお話します。

今から6、7年前に、一緒に絨毯の販売をしている方とお客様と一緒にパキスタンのラホールに行きました。絨毯工場、製紙工場に行く途中ですが、ロバもバイクも自転車も一緒に通っているというところに大変驚きました。町のあちこちで、スズキという看板があり、日本車があり、日本語が残ったままの看板もあります。日中に見かけるのは男性ばかりです。ハラッパー考古遺跡では、寄ってきてくれた小学生と記念撮影しました。



夕方遅くなったので、由緒ある(?)方のお家で突然ホームステイすることになり、凄く建物も豪華です。守衛が銃をもっており、びっくりしました。夕飯も頂きましたが、男性ばかりでした。銃も本物を借りましたが、貴重な経験になりました。

絨毯工場に到着すると、集落の方々が集まってくれ、握手して和やかな雰囲気でした。

次に絨毯づくりの紹介します。ガズニューール絨毯というもので、糸は手で捻ったものを使って縦糸に結び目をつけています。絨毯は少し硬いですが、とてもいいものです。Aクラスは29センチくらいで、技能の同じくらいの3人が一つ一つ結び付けます。直線部分が、より真っ直ぐであり、裏や表の柄がより鮮明なほうが、より良いということが言えます。2~3人で作ってできた絨毯は、水やソーダなどをつけて棒摺りして洗浄し、天日で乾かして、1枚作るのに1か月くらいかかり、中には数か月かかるものもあります。

羊の毛で女性たちの手で選別されています。洗浄して乾いた羊の毛の写真です。そこにいた女性の仲間に入れ



てもらって、言葉はわかりませんが、写真を撮りました。

当店で手織り絨毯で10数回、絨毯展をしてきました。ペルシャ絨毯と、ギャベ、という織物で、インド、イラン製がありますが、イラン製がより風合いが良く良いものとされています。柄は女性たちの願い、希望が織り込まれています。キリムは古民家にもシンプルなおうちにも合います。好きな方は2、3枚と使われています。アフガニスタンのキリム、床に敷いても壁に飾っても良いです。



旅で感じたことですが、観光地で、歩いていると「チャイニーズ?」とよく聞かれます。日本人は珍しいようです。観光地に行く人は生活水準の高い人たちです。特にホテルに来られる女性は素敵な衣装でとてもきれい。欲しくなり記念に買って帰りました。食事はどこに行ってもカレーです。日本のカレーとは違って、鶏肉、ひよこ豆など、色々な種類のカレーがあり、どれもおいしかったです。道路の端っこで、フレッシュのオレンジジュースを飲みましたが、凄くおいしいものでした。みかんや野菜を山盛りで道路沿いで売っていますが、生きたままの鶏をかごに入れて積み重ねて売っていたのにも驚きました。

これくらいで終わります。ありがとうございました。